

匠の美を生かした内装材で異業種参入、インバウンド市場で注目の京都の絹織物メーカーが 2/20 東京ビッグサイト「ホスピタリティデザインセミナー」に登壇

～ ホテル・商業施設からの受注が好調の『絹ガラス』、紋様に込める日本のホスピタリティ～

京都の和装用白生地のお舗メーカー、株式会社伊と幸（本社：京都市中京区、代表取締役：北川幸）は、2月20日（火）～23日（金）東京ビッグサイトで開催の「HCJ2018 国際ホテル・レストラン・ショー」に、絹織物から生まれた独自の内装材『絹ガラス』を出展、20日（火）には、同会場東5ホールで開催の「ホスピタリティデザインセミナー」に代表・北川幸が登壇します。セミナーでは、「星のや バリ」を手がけた東 環境・建築研究所、「コンラッド大阪」の日建スペースデザインに並び、当社は、和の紋様の意味、その美を現代空間に生かす事例を紹介します。

ベンチャー型事業承継で、空間を装う日本の美を

昭和6年創業、絹織物である高級白生地を手がける当社は、創業者の孫にあたる北川幸の発案で、平成25年に、絹織物を2枚の板ガラスに挟み込んだ『絹ガラス』を発売。ベンチャー型事業承継として、内装用建築資材という異業種に参入しています。

『絹ガラス』は、和装で培った織り・染め・刺繍・金彩などの意匠性を持たせた絹織物を2枚のガラスに挟み込み、合わせ加工しています。紫外線による絹の退色を防止、半永久的に絹の“透ける美”を楽しめることが特徴です。また、社内図案家による案件要望ごとの紋様表現や柄のカスタマイズ、挟み込む生地の透明感の調整が可能など、当社ならではの匠の技を生かしています。

『絹ガラス』は近年、日本文化に関心を持つ外国人観光客の増加を受け、ホテルやレストラン、商業施設からの受注が増加しています。当社は『絹ガラス』事業を通じて、業界の枠を超えた技術の継承・発展、紋様文化の発信に取り組んでいます。



有職文様や正倉院文様などの「日本の美」に学ぶ

冒頭の「HCJ2018 国際ホテル・レストラン・ショー」では、壁材や間仕切り・テーブル・行燈などのほか、様々な意匠を施した生地の変種を紹介いたします（展示会詳細は参考資料・同封資料参照）。

また、2月20日ホスピタリティデザインセミナーのテーマは、「きもの白生地ブランドが語る、和の紋様に込められた想い」。流行り廃りの激しい現代において、平安時代から今もなお愛される「有職文様」をはじめ、様々な和の紋様を紹介するほか、その紋様を現代へつなぐ提案として生まれた『絹ガラス』を、施工事例とともに紹介します。

なお、3月6日（火）～9日（金）東京ビッグサイトでの建築建材展にも出展（ブース：AC5109）。将来は建築設計事務所を通じて、国内市場から世界市場へと販路開拓を目指します。



バブル期に貿易会社に勤務した経験を持つ北川。当時流行っていた海外製ブランドの仕入れに訪れたヨーロッパで「なぜ日本人はそんなにコピーばかり好きなのか？」といわれ、「日本の美を発信したいと思った」と話す。

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

株式会社伊と幸 広報担当：伊藤 TEL：075-254-5884 FAX：075-256-2818

〒604-8176 京都市中京区御池通室町東入ル竜池町 448-2

ホームページ <http://www.kimono-itoko.co.jp> Email: support@kimono-itoko.co.jp

(2枚目につづく)

参考資料

■絹ガラス ※資料を同封しています。

絹ガラスは、技術の継承・発展と、シルクロードの時代より続く日本の文化である「紋様の美」を広く発信したいという代表・北川の想いから、平成25年に生まれた空間装飾材です。伊と幸ブランドで長年培った感性を生かし、和の哲学、和の美学を引き込んだ洗練された図案やきらめく絹の透明感を特徴に、現代空間に合うシンプル、モダン、スタイリッシュな装飾材を提案しています。

開発にあたっては、和装織物のサイズでは建築資材としては幅が狭いことから、織元・加工元の協力を得て生地幅950～1500mmのインテリア企画に合うよう新たな生地を開発。3年をかけて、ガラスだけでなく、LED照明と相性のよいアクリルパネルに挟んだものや、生地にグラスファイバーを裏張りした、ランプシェードやパーティションに活用しやすいシートなどの商品も展開しています。

インバウンド需要増の時流に乗り、宿泊・飲食、住宅・商業施設のほか、医療施設への導入実績など、領域も拡大しています。

■HCJ2018 国際ホテル・レストラン・ショー ※出展概要を同封しています。

●HCJとは

HCJは、ホスピタリティとフードサービスの商談専門展示会です。

「国際ホテル・レストラン・ショー」「フード・ケータリングショー」「厨房設備機器展」の3展示会の頭文字の総称です。

●伊と幸 出展概要

開催期間：2018年2月20日（火）～23日（金）

開催時間：10:00～17:00（最終日16:30まで）

開催場所：東京国際展示場「東京ビッグサイト」

ブースNo.：東4ホール 4-U 25 「絹ガラス 伊と幸」

（両隣は、サンゲツ様、ニチペイ様。セミナー会場すぐそばです。）

●ホスピタリティデザインセミナー概要

HCJ2018では、会期中、会場にて、ホテル・レストラン・サービス業の課題に合わせて約100のセミナーを開催します。当社は「ホスピタリティデザインセミナー」2/20（火）12:20～12:40に登壇します。



展示会では様々な紋様を展示

テーマ：日本の美「絹ガラス」きもの白生地ブランドが語る、和の紋様に込められた想い

開催日時：2018年2月20日（火）12:20～12:40

開催場所：東京ビッグサイト HCJ2018 東5 特設会場

■会社概要

社名	株式会社伊と幸
所在地	〒604-8176 京都市中京区御池通室町東入ル竜池町 448-2
設立	1931年6月創業、1950年4月法人設立
代表者	北川 幸 資本金9900万円 社員数（兼務役員含む）15名

■当社代表 北川幸 プロフィール

1991年3月 青山学院大学院国際政経研究科 修士号取得

貿易会社勤務を経て、1995年4月伊と幸グループ東京勤務 1999年6月より京都本社

きもの文化検定準1級 京都市博物館連絡協議会加盟 絹の白生地資料館主宰

2012年7月より代表取締役副社長 2015年7月より代表取締役社長